※令和４年度以降入学生用

学校番号	1010

令和８年度　芸術科　［音楽］

教科	音楽	科目	音楽 II	単位数	２単位	年次	2･3年次
使用教科書	MOUSA2(教育芸術社)						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽Ⅰで習得した知識・技能をもとに、より発展的な課題に取り組みます。
・表現および鑑賞の活動をとおして、音楽を形づくっている要素について探究し、器楽や歌唱で表現する力を重視します。
・演奏による表現のほかに、感じたことを言葉で伝える力を習得するために、振り返りシートや感想文を提出すること課します。自分の考えや感じたことを文章で分かりやすく伝える国語力を磨きましょう。
・音楽史や楽典の基礎知識について、音楽Ⅰを基盤により深い内容について学習します。歴史の流れの中で様々な地域の音楽について考察し、普段聴き慣れない音楽についても興味関心を持って学習しましょう。
・演奏では、個人の演奏技能の研鑽に加えて、グループでの合奏や合唱による音楽活動を行います。自分の思いだけでなく周囲と協調して課題に取り組み、演奏を完成させていけるようにほかの履修者と協力して授業の取り組みに主体的に参加してください。

2　学習の到達目標

・楽典や音楽史に関する発展的な知識・教養を身に付ける。
・歌唱や器楽、アンサンブルの取り組みを通して、協力しながら課題に立ち向う力を身に付け、演奏表現を工夫して表現する力を身に付ける。
・生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、我が国及び諸外国の音楽文化についての理解を深め、主体的に表現したり鑑賞したりする力を伸ばす。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。（知識） ・器楽の正しい奏法や歌唱の正しい姿勢と発声方法を理解し、器楽や歌唱で表現している。（技能）	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながらイメージを膨らませ、表現を工夫している。 ・さまざまな音楽の良さや美しさを味わって聴き、文化的・歴史的背景や音楽的特徴を関連付けながら評価し、鑑賞している。	・主体的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。 ・アンサンブルの取り組みで他者と協動的かつ主体的に音楽を作り上げようとしている。 ・自らの学習活動について振り返り、成果や改善点について考察し、目標をもって取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	曲想を感じ取って歌おう	①　『ハナミズキ』歌唱 ・作品の成立背景について ・演奏記号について ・課題曲の歌唱 ②　『糸』歌唱 ・歌詞について ・強弱記号について ・課題曲の合唱	a:曲想と歌詞の関わりを理解している。（知識） b:曲想と歌詞の関わりを理解して、イメージを持って歌唱している。 b:自己のイメージをワークシートにまとめたり意見を交流したりしている。 c:課題曲についてより良い演奏ができるように主体的に工夫しようとしている。	実技テスト	実技テスト ワークシート 発表	ワークシート 発表 授業観察 振り返りシート
	三線を演奏しよう	①　『涙そうそう』演奏 ・三線の構造と演奏法、読譜 ・課題曲の演奏	a:三線の奏法、簡単な楽曲を演奏する技能を身に付けている。（技能） b:より美しい音色を出すことを意識して奏法を工夫しながら楽曲を演奏している。 c:楽曲のイメージを膨らませ、より良い器楽表現を目指して主体的に学習活動に取り組もうとしている。	確認テスト 実技テスト	実技テスト	授業観察 振り返りシート
	世界の諸民族の音楽	①　身振りを伴う表現 ・スンム、セマー、フラメンコ、アルゼンチン・タンゴ、フラの鑑賞	a:世界各地の身振りを伴う音楽表現について理解している。（知識） b:諸民族の音楽の特徴や良さについてワークシートにまとめたり意見を交流したりしている。 c:世界各地のさまざまな音楽の特徴を知り、よさや美しさを感じ取ろうとしている。	確認テスト ワークシート	ワークシート 発表 鑑賞ノート	鑑賞ノート 振り返りシート
二学期	諸外国の歌を歌おう	①イタリア歌曲 ・『フニクリフニクラ』歌唱 ②ドイツ歌曲: ・『春への憧れ』	a:イタリア語やドイツ語の歌詞の意味や発音を理解し、楽曲を歌唱する技能を身に付けている。（技能） b:曲想と歌詞や旋律との関わりについて考え、自己のイメージを持って表現を創意工夫している。 c:曲想と歌詞の関わりについて理解し、曲にふさわしい発声や発音を創意工夫して表現したり鑑賞したりする学習活動に主体的に取り組もうとしている。	確認テスト 実技テスト	実技テスト	授業観察 振り返りシート 鑑賞ノート

※令和４年度以降入学生用

	ギターアンサンブルを演奏しよう	・ギターの基礎的な奏法について ・『海の見える街』の演奏	a:ギターの基本的な奏法を身に着け、簡単な楽曲を演奏する技能を身に付けている。（技能） b:各パートの音の重なりを感じ取りながら美しい音色で演奏するために創意工夫している。 c:主体的、協働的にギターアンサンブルに取り組もうとしている。	確認テスト 実技テスト 授業観察	実技テスト	授業観察 振り返りシート
	キーボードを演奏しよう	・キーボードの奏法について ・様々な楽曲の演奏 『メリーさんのひつじ』『ちょうちょう』『空も飛べるはず』など	a:キーボードの奏法や楽譜、指番号とについて理解している。（知識） a:キーボードを演奏する基礎的な技能を身に付けている。（技能） b:楽曲のフレーズや右手と左手のバランスについて意識しながら、器楽表現を創意工夫している。 c:他者との調和を意識し、主体的、協働的にキーボードで表現する学習活動に取り組もうとしている。	確認テスト 実技テスト 授業観察	実技テスト	授業観察 振り返りシート
三学期	西洋音楽史	・西洋音楽 ① 古代からルネサンスまでの西洋音楽の復習 ② バロック音楽 ・オペラの誕生 ・バッハ 古典派とロマン派の音楽 ・器楽の発展 ・モーツァルト ・ベートーヴェン	a:クラシックへと繋がる西洋音楽の流れについて理解している。(知識) b:楽曲の特徴や良さについてワークシートにまとめ、意見を交流している。 c:それぞれの時代の音楽について文化的・歴史的背景について理解し、楽曲の良さや特徴を感じ取ろうとしている。	確認テスト	ワークシート 発表 鑑賞ノート	鑑賞ノート 振り返りシート
	さまざまなアンサンブルに挑戦	・グループ決めと合奏曲の選択 ・自由選択曲による合奏 ・ハンドベル合奏	a:さまざまな楽器の奏法、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。（技能） b:曲想と楽器の音色について意識し、強弱表現を創意工夫している。 c:他者との調和を意識し、主体的、協働的に合奏で表現する学習活動に取り組もうとしている。	実技テスト	実技テスト 授業観察	授業観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度